

年間指導・評価計画

教科(国語) 2年

知: 知識・技能

思: 思考・判断・表現

主: 主体的に学習に取り組む態度

学期・月 (時数)	単元	学習内容	おもな評価規準	評価材料			
				知	思	主	
一学期	読むこと	アイスプラネット	・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	○	○	○	学習確認テスト 期末考査 小テスト ノート ワークシート ワーク 書写 発言 朗読 宿題・提出物 授業時観察 (態度・忘れ物)
		クマゼミ増加の原因を探る	・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を理解している。				
		言葉の力	・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。				
		メディアの特徴を生かして情報を集めよう	・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を理解している。				
	話すこと 聞くこと	意見を聞き、整理して検討する	・目的や場合に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。				
		資料を示してプレゼンテーションをする	・資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすくなるように工夫している。				
	書くこと	情報を整理して伝えよう	・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている				
	伝統文化 と言語	見えないだけ	・語句について理解し、話や文章の中で使いことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。				
		季節のしおり 春	・抽象的な概念を表す語句を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かに想像している。				
		文法1 自立語	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。				
枕草子		・現代語や語注を手がかりに「枕草子」を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。					
言葉1 類義語・対義語・多義語		・多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。					
季節のしおり 夏		・抽象的な概念を表す語句を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かに想像している。					
情報整理のレッスン1		・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。					
漢字1 熟語の構成		・熟語の構成を意識しながら、漢字を読んだり書いたりしている。					
9月 (17) 10月	読むこと	ヒューマンノイド	・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。				中間考査 期末考査 小テスト ノート ワークシート ワーク
		字のない葉書	・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている				
		モアイは語る	・文章の構成や論理の展開について考える。				

書写
 発言
 朗読
 宿題・提出物授業時
 観察
 (態度・忘れ物)

二
 学
 期

(15) 11月 (12) 12月 (16)		仁和寺にある法師	・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	
		漢詩の風景	・観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考える。	
		「自分らしさ」を認め合う社会へ	・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	
		君は「最後の晩餐」を知っているか	・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。	
	話すこと 聞くこと		聞き上手になろう	・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。
			話し合いの流れを整理しよう	・お互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。
			立場を尊重して話し合おう	・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。
	書くこと		表現を工夫して書こう	・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。
			適切な根拠を選んで書こう	・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。
			仁和寺にある法師	・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。
	伝統文化 と言語		言葉2 敬語	・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。
			漢字	・学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。
			思考のレッスン1	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。
			弾きひたる 月夜の浜辺	・抽象的な概念を表す語句を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かに想像している。
			季節のしおり 秋	・抽象的な概念を表す語句を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かに想像している。
		音楽を楽しむ 平家物語 扇の的	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	
		仁和寺にある法師	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	
		思考のレッスン2 季節のしおり 冬	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・抽象的な概念を表す語句を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かに想像している。	

○ ○ ○

三 学 期		文法2 用言の活用	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。				
		書写	・目的や必要に応じて書式や書体を選んで書いている。				
	1月 (10)	読むこと	鍵	・詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。			
			走れメロス	・章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。			
	2月 (12)	話すこと 聞くこと	より良い結論を導く討論 をする	・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。			
	3月 (13)	書くこと	描写を工夫して書こう	・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	○	○	○
		伝統文化 と言語	文法 付属語のいろいろ	・助詞や助動詞などはたらきについて理解を深めている。			
			言葉3 話し言葉と書き 言葉	・話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。			
			漢字3 送り仮名	・送り仮名に注意して、漢字を読んだり書いたりしている。			
			書写	・目的や必要に応じて書くことができている。			

【合計時間数 140】*漢字・語句の学習は随時取り入れます。生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合があります。